

「第17回北東アジア OSS 推進フォーラム」を開催

日本 OSS 推進フォーラム(理事長:富士通株式会社 吉田 正敏)は、「第17回北東アジア OSS 推進フォーラム」を、2018年11月15日(木)にローズホテル横浜(横浜市)において開催しました。日本・中国・韓国の産業界、政府関係者、研究機関、大学等より約150名の参加がありました。次回フォーラムは、2019年に韓国で開催することが合意されました。

北東アジア OSS 推進フォーラムは、2004年以来、日本 OSS 推進フォーラム、中国 OSS 推進連盟及び韓国 OSS 推進フォーラムが協調し、各国における OSS の普及・発展に向けた活動を行っています。各国の産官学関係者からの講演、各国で選ばれた OSS 貢献者の共同表彰等が行われました。

今回は各国のIT局長による基調講演・各国フォーラム議長の基調講演に続き、各国のトップIT企業による基調講演を行いました。

その後、三ヶ国の OSS 貢献者への授賞式と記念撮影を実施しました。



今年の大会では、各国企業の事例紹介などのほかに、16日に「みなとみらい Innovation & Future Center」にてトレーニングキャンプも実施しました。

本大会議長をつとめた日本 OSS 推進フォーラムの吉田議長は、議長声明として、「全ての参加者が世界に広がる OSS コミュニティと価値を共有し、日中韓の政府・企業・教育機関や個人を含む各グループの偉大

なる努力に大いに感謝します。フォーラムは、日中韓と他のアジア地域における IT 産業の成長をめざし、OSS 市場を拡大してきました。ここに、OSS コミュニティのメンバーとして、オープンな世界を拡大し、豊かにすることを宣言します。」と表明しました。

■本件に関するお問い合わせ先
日本 OSS 推進フォーラム
E-mail:info@ossforum.jp